平成27年7月18日　北海道建設新聞

白鳥台小児童の体験学習に協力

早水組

【網走】早水組（本社・網走、早水誠社長）は16日、同社が施工する網走南部西地区81工区の現場に市立白鳥台小児童を招き、体験学習授業に協力した。児童らは重機に乗り込んだりして、建設業の仕事を学んだ＝写真。

地域貢献活動の一環として取り組んでいて、3回目の今回は1年生10人が訪れた。

現場代理人の大友靖浩さんが事務所内で、DVDや写真を用いて、重機と一般車両の違いなどを解説。その後、児童らは場内でブルドーザやバックホー、タイヤローラーに試乗した。

大友さんは「建設業に興味を持ってもらうため、現場ごとに取り組みを考えたい」と話していた。